

議会だより

# ワットサム

※「ワットサム」とはアイヌ語でワット（にれの木）サム（傍）という意味で、わっさむの由来です。

第103号 2021年5月20日

p2

補欠選挙

〜新たな顔ふれ〜



中和自治会  
あいあいサロン  
説明（15ページ）

- p3 こんなことが決まりました
- p4 予算審査特別委員会 ～診療所化の影響は～
- p8 一般質問 5議員が登壇
- p14 ゴミ有料化検討へ ～総務福祉委員会中間報告～
- p15 Topic議会 第2回町議会臨時会
- p16 町民インタビュー聞かせて 商工会青年部新部長インタビュー

# 補欠選挙

新たな顔ぶれ

和寒町議会議員補欠選挙は4月27日に告示され、5月2日に池澤哲也氏、村岡敏一氏が議員として認められた。

和寒町議会では、昨年7月に伊藤明氏が逝去され、今年3月17日に和田智巳氏が病气療養のため辞職したことにより、定員10人に対して欠員2名となった。

公職選挙法の規定では市町村議会議員の場合、欠員が議員定数の6分の1を超えるに至った時、選挙管理委員会が通知を受領した日から50日以内に補欠選挙を行わなければならないとなっており、4月14日に選挙説明会が開かれ2名が参加した。

公示日に2名のみ立候補であったため、無投票で当選が決まった。



▲池澤哲也議員(46歳)



▲村岡敏一議員(52歳)



議長 佐々木広行  
副議長 中原 浩一

**総務福祉常任委員会**

委員長 下條 美恵  
副委員長 小野田久美子  
委員 中原 浩一  
委員 石田 利美  
委員 村岡 敏一

**産業教育常任委員会**

委員長 谷口 勝弘  
副委員長 窪田 裕二  
委員 中原 浩一  
委員 酒向 勤  
委員 池澤 哲也

**議会運営委員会**

委員長 酒向 勤  
副委員長 石田 利美  
委員 下條 美恵  
委員 谷口 勝弘  
委員 中原 浩一

**議会広報委員会**

委員長 小野田久美子  
副委員長 谷口 勝弘  
委員 下條 美恵  
委員 池澤 哲也  
委員 村岡 敏一

**議会選出監査委員**

窪田 裕二



条例制定など

【第6次和寒町総合計画の策定について】

（全員賛成可決）

和寒町の将来目標や施策を示す第6次和寒町総合計画の策定を可決しました。

主な質疑

【問】男女共同参画についての記述が総合計画内には見えないが、何故か。

【答】総合計画内には文言は無いが、配慮しながら行政の推進に取り組んでいく。

最近大きく話題になったものを計画に入れるという形にはしていない。

令和3年第1回定例会は、3月1日から3月16日にかけて16日間の会期で開催しました。  
3月1日は町政執行方針・教育行政執行方針が述べられ、令和2年度各会計補正予算などの議案審議

【国民健康保険和寒町立診療所設置に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について】

（全員賛成可決）

町立和寒病院が診療所になることに伴って、町の関連条例を整備するための条例の制定を可決しました。

【国民健康保険和寒町立診療所診療費等徴収条例の制定について】

（全員賛成可決）

和寒町立診療所の診療費等の徴収に関する条例の制定を可決しました。

主な質疑

【問】死亡診断書だが、時間外に自宅で亡くなられた方については診療所か

らいつ診断書が出るのか。

診断書が無ければ葬儀の手配もできないため、土曜の昼以降が心配。

【答】医療機関外での死亡は警察案件ということになるので、警察で検案医が死体検案を行うことになる。

時間についてはケースバイケースだと考えられる。

補正予算

各会計の増減は別表のとおりで、各会計とも事業費の確定などにより、主に執行残の減額が行われました。

令和2年度各会計補正予算一覧表

(※ 1万円未満切捨て表記)

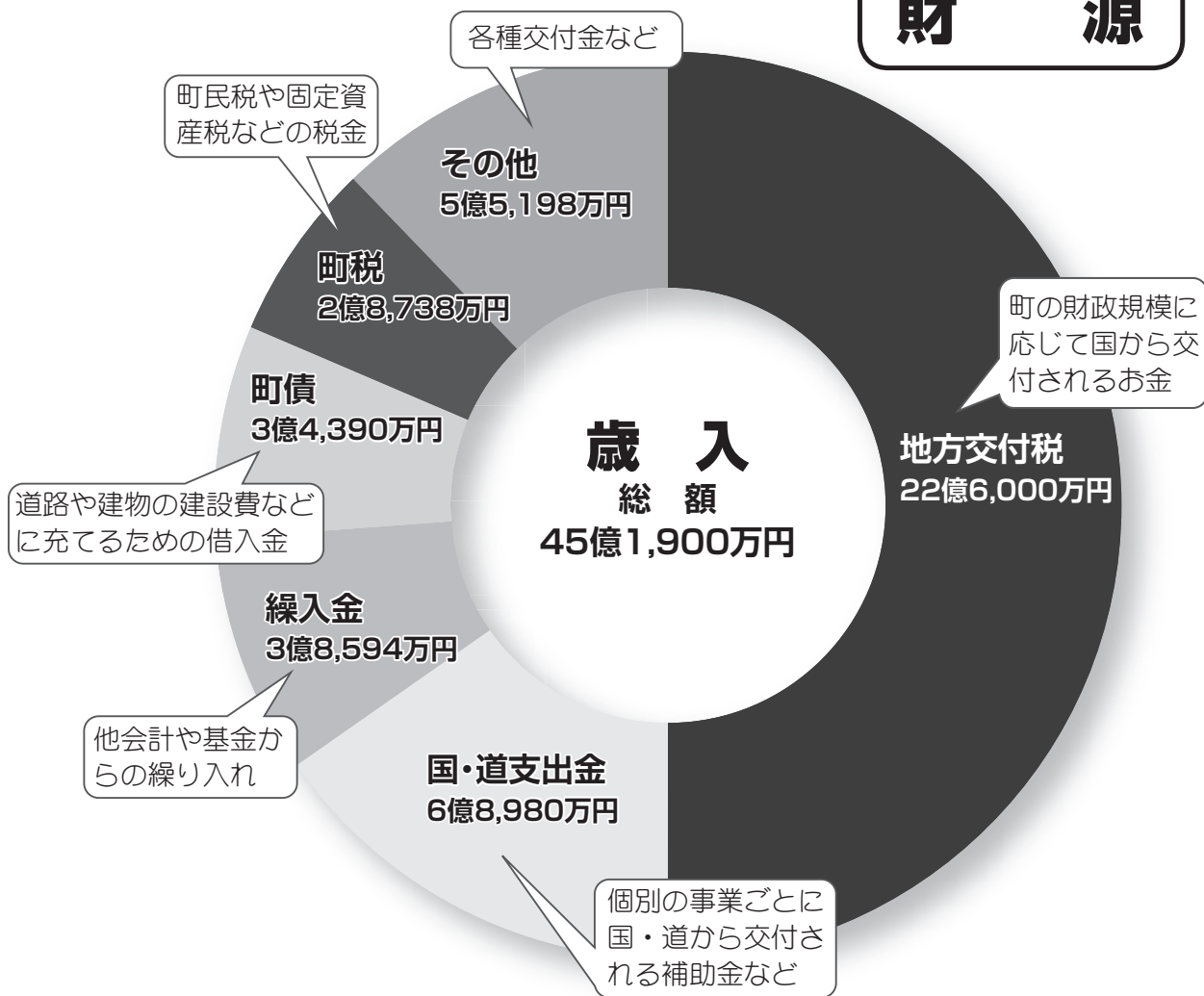
会 計 別	補 正 額	補正後の額	
一 般 会 計	△1億6419万円	52億6215万円	
特別会計	国民健康保険	△693万円	5億4091万円
	簡易水道事業	△1470万円	1億5646万円
	公共下水道事業	△479万円	1億8633万円
	後期高齢者医療	108万円	7078万円
	介護保険（保険事業勘定）	△77万円	6億693万円
	介護保険（サービス事業勘定）	△1566万円	9918万円
町立病院事業会計	収入	△1728万円	4億3559万円
	支出	△1728万円	4億3559万円

をしました。  
3月5日には条例制定などの議案審議がありました。

# 一般会計【前年度比3.62%減】

## 45億1900万円

### 財 源



※歳入歳出ともに「その他」で端数調整をしています

令和3年度の一般会計・5特別会計は、3月11日（16日までの6日間、議員全員で構成する予算審査特別委員会（谷口勝弘委員長・小野田久美子副委員長）で慎重に審議され、いずれも賛成多数で原案どおり可決

すべきものと決定しました。予算審査特別委員会での質疑を抜粋して掲載しておりますのでご覧ください。

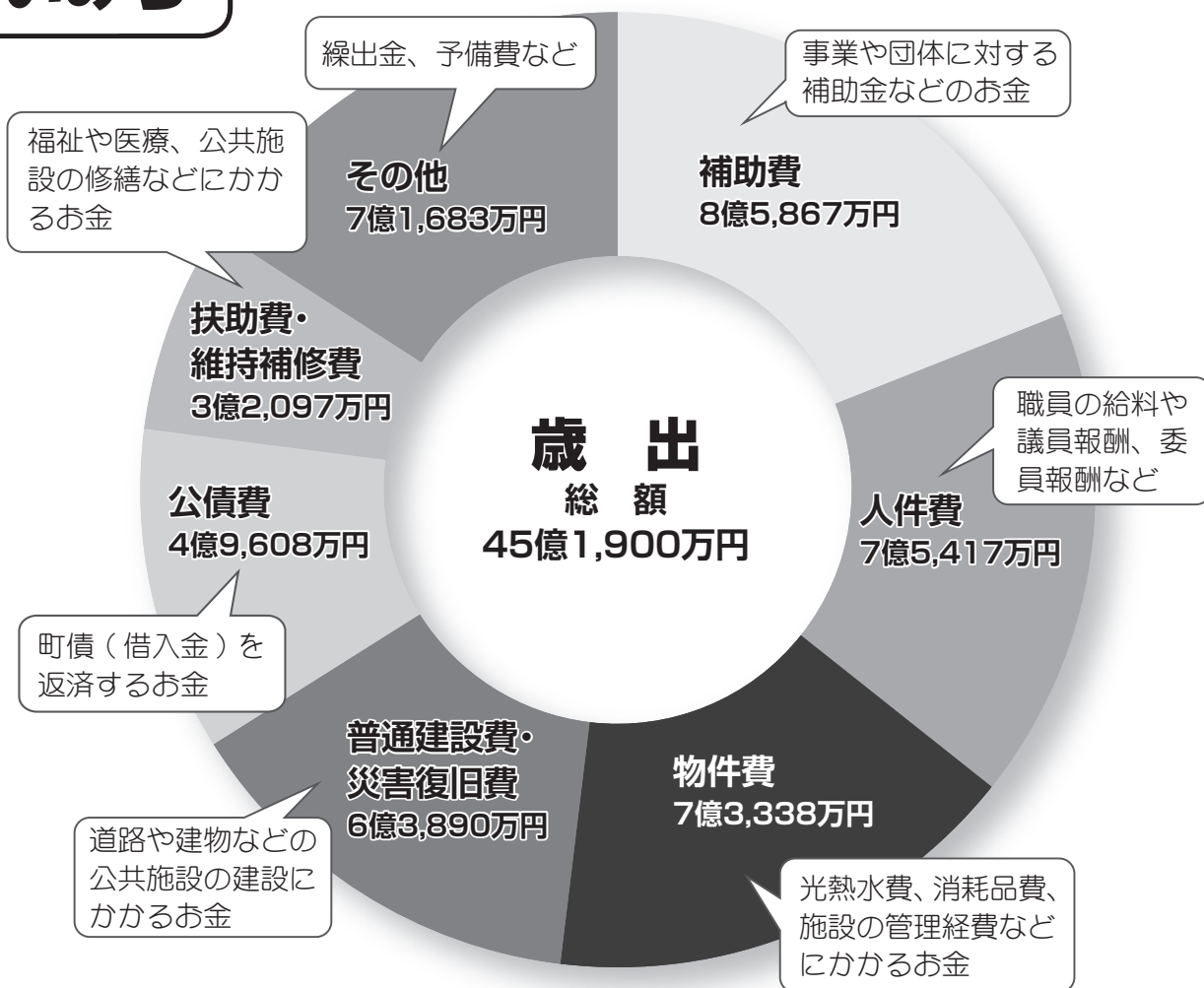
### 令和3年度各種会計予算額

(単位：千円)

会計区分	一般会計	特別会計	特別会計				
			国民健康保	健康	水 道	下 水 道	後期高齢者療
予算額	4,519,000	2,003,120	795,000	168,900	245,200	71,150	722,870
前年度比	-170,000	280,410	260,800	-2,300	3,300	1,450	17,160

# 無床診療所化開始

## 使いみち



**予算総額 67億4,572万円**

・町民一人当たりの額は

**212万円**

(前年対比1万円増)

変わったところは  
診療所化して

国民健康保険特別会計は前年度と比べ2億6千万円ほど増加していますが、町立病院が診療所になったことにより、病院会計が無くなり特別会計に統合されたことによるものです。

# 予算 審査 Q&A

## 芳生苑への影響は

### ☆介護保険会計

**Q** 病院が無くなること

が原因で、胃ろうの利用者が芳生苑を退所することになったのか。

**A** 診療所化することで

夜間などの救急行為が間に合わなくなることもあり、移動して頂くことになった。

**Q** 介護保険事業収入が

減ることと経営は問題無いのか。

**A** 入所待ちしている方がいるので問題は無い。

看取りができなくなるので、看取りの前に入院しなければならぬため、介護保険事業

収入の予算が減額することになった。

**Q** 町長は芳生苑の入居

者が移動しなければいけないことを知っていたのか。

**A** 院長からそういう場

合はあると聞いていた。

24時間体制ができな

いとなった時に、医者の判断で移動する可能性は当然想定していた。

☆消防車の出動につ

て

**Q** 今までは160回から200回ほど出動があったと思うが、4月

からの診療所化の影響

は。

**A** 町立病院からの転院搬送は無くなる。まだ状況の予測は付かないが、今後体制を整えていく。

また時間内であれば町立診療所の医師に確認し、受け入れ・診察もできることになっていく。

### ☆除雪支援事業委託

(347万円)

**Q** どのようなところに

委託しているのか。

**A** 今年度の実績では個人が6件。建設会社や事業団などの組織で6件。

**Q** 個人の方が高齢にな

った際の対応は。

**A** 個人の方には自宅近辺で仕事をしてもらっている。出来なくなつた方がいれば近くで出来る方を探す。

### ☆道北バスターミナル

使用料

(48万円)

**Q** 道北バスから金額が

提示されているのか、この額の根拠はあるのか。

**A** ターミナル使用料に関しては契約を結んだのが昭和63年で、当時から金額は変わっていない。

**Q** ターミナルのドアが

重たい。段差が高いところもある。改修できないのか。

**A** 施設は道北バスのものでなので要望していく。

### ☆ごみの分別

**Q** 新たなごみ分別のパンフレットを作成する

予算は含まれているのか。

**A** 6月に条例改正を行い、その後追加補正をする予定。

**Q** ごみの分別について

講習会などは行うのか。

**A** 7月から町政懇談会を行い、その後細かく自治会などに向けた説明会を考えている。



# 塩狩駅の維持費は

☆JR塩狩駅ホーム維持管理負担金  
(242万円)

Q 今後200万円以上のお金が固定経費としてかかってくるのか。

A まだ固定経費以外はかからないのか。

Q 主に除雪代がほとんど。降雪量によってJRからの負担が上がる説明を受けている。

Q 塩狩駅の維持に関わる寄付はどのくらい集まっているのか。

A ふるさと納税での金額は、1月末現在は489万5000円となっている。

その他の寄付も合わせ2月末現在で503万7000円の寄付額となっている。

☆ふるさとギフト事業  
(3099万円)

Q ふるさと納税の状況は。

A 2月末現在で3147件。

返礼品の人気は1位ジンギスカン、2位メロン、3位収穫セット、4位米(氷点の舞)、5位トマトジュースとなっている。



▲返礼品 氷点の舞

☆公営住宅・若草集会所新築事業  
(2億1810万円)

Q 若草集会所は災害避難所として想定しているが、道の事業である「エネルギー地産地消のモデル創出」や「地熱利用促進」などバイオマス燃料や地中熱を利用する施設として建築する考えは無かったのか。

A 若草集会所の整備については若草団地の建替えと同じ45%の交付金を頂く内容となっている。

またエコロジーのよつに管理人が常駐しなければ、地中熱利用などは維持管理が難しい関係上、集会所では利用しない予定。



☆フツ化物洗口

Q 5年ほど行っているが、実績などはあるか。

A 平成28年度からフツ化物洗口を始めており、現在小学校74%の実施率となっている。北海道全体の虫歯の本数で統計を取っており、令和元年度北海道全体で1.0本のところ和寒町では0.29本ということで良い成果が出ている。

☆塩狩峠周辺整備委託事業  
(895万円)

Q 設計図の作成に500万円ほどかかる聞いたが、補助金は。

A 500万円のうち400万円ほど森林環境譲与税を当てる予定。

☆和寒町未来を拓く人づくり推進事業補助  
(550万円)

Q 子どもたちが研修で台湾に行くということだが、コロナ禍での判断は。

A 8月に実施の計画だが、旅行者者に3月末までに判断して欲しいと言われている。

現状ではその判断が難しいため、台湾に行けない場合は国内でそれに代わるような思い出を作れるよう考えている。

# 町政を 問う。

## 一般質問

和寒町では1人につき60分の制限時間が設けられ、質問の回数は無制限で行われます。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関（町長・教育長）に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。  
※紙面の都合上、概略のみ掲載しています。

質問議員	質問事項	ページ数
谷口 勝弘議員	①これからの和寒町の高齢者福祉は ②子どもたちにもわかりやすい和寒町総合計画の簡略版の製作を	9ページ
小野田久美子議員	①男女共同参画への取り組みは ②市街地にある公園の維持管理は	10ページ
窪田 裕二議員	①各種大会等出場補助の考え方について ②第6次総合計画から見る今後の観光のあり方は	11ページ
石田 利美議員	①第6次総合計画の推進は	12ページ
酒向 勤議員	①今後の公営住宅建設は ②商店街振興について	13ページ



# 問 和寒町の高齢者福祉は 答 令和3年度は弁当宅配事業に取り組む

# 問 総合計画簡略版の製作を 答 分かりやすく情報発信していく

谷口勝弘議員



### 高齢者の町外流出は

軽度の要介護者の町外流出をどう考えるか。

奥山町長

要介護度1・2に限らず、介護サービスを受ける前に町外に転出する理由としては、子や兄弟など親族の支援が身近に受けられることや、医療福祉サービスが充実していることなどが考えられる。

このほかの要因として、在宅から居場所が変わった方の動向を分析した結果、普段の調理や清掃、買い物などに困難を抱えている方が多いということが判明した。

町としては高齢者の食事に着目し、令和3年度から新たに、高齢者の弁当宅配モデル事業に取り組むこととした。

○再質問

65歳以上の方々は和寒町の人口数を支えていて、故郷に愛着が深い方々で、慣れ親しんだまちを離れてしまうのは恐くない。

今後、公営住宅などの高齢

者への対応などをどのように考えるのか。

奥山町長

どんな施設を建てる場合も、介護職員を確保しなければならぬ。サービス付き高齢者住宅などは、民間が参入して高齢者の住環境を整備しているものだ。

今の特養を維持運営するだけでも、施設職員が足りないという状況の中で、新しい事業をするための一番の課題だ。今ある施設を建て直す時に、新しい体系にするかどうか、付属施設として、住宅などを考える余地はある。

○再質問

飲食店などではコロナ対策として支援策があるが、今後介護職員に対しての助成などは考えているか。

広富副町長

施設に対する入所者のフックオン接種がどこまで進むかが重要だ。

社会福祉協議会、及び他の

施設の意見も聞きながら有効な対策があれば、積極的に協力していきたい。



▲令和3年度から始まる弁当宅配（イメージ）

### 和寒町への愛着心を

小学校6年生と町長の間で行われた『和寒町の未来を考える会』では、子供たちのまちへの愛着が感じられた。

総合計画を読みやすくすれば、和寒町に興味を持つ移住希望者や、観光客にも良い、町の紹介になると思うが。

奥山町長

後志のある町で、もっと知りたい町の仕事」と題して

新年度事業を解りやすく冊子にして各戸に配布し、全道的に話題になったことがあり現在も町民に定着している。

和寒町としては行政側から発信する情報については「誰もがわかりやすく」を念頭に取り組みたいと考えている。

杏澤教育長

『和寒町の未来を考える会』では、和寒町人口ビジョンを提示し、人口減少を食い止めることをもとに、各グループで相談し調べ町へ提案した。学校現場においては現状に合わせた課題の提供に工夫することが求められている。

○再質問

子供たちの町への要望や、提案を何とか実現できないものかを感じるが。

奥山町長

町民目線に立って、町民の皆さんにわかりやすく情報発信していくとともに、総合計画に基づいてまちづくりに努めたい。

**問 男女共同参画への取り組みは**  
**答 男女共同参画の実現を目指して取り組む**



小野田久美子議員



**問 市街地にある公園の維持管理は**  
**答 今後も公園の適切な維持管理に努める**

男女共同参画への取り組みは

昨年12月に政府は、第5次男女共同参画基本計画を閣議決定したが、成果目標にある町職員の各役職段階と、町の審議会等委員に占める女性の割合を達成するため、どのように取り組むのか。

奥山町長

本町では、平成27年に施行された女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき、平成28年4月に和寒町における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主計画を策定している。

この計画では、係長職と管理職に占める女性の割合は、30%の目標値であり、令和2年4月時点での割合は、係長職34.4%、管理職39.1%、また計画には示していないが、役場職員全体に占める女性職員の割合は45.9%である。審議会等の委員は、役場女性職員の目標値である30%を目安としており、令和2年4月時点での割合は、行政の執

行機関である教育委員会、農業委員会、選挙管理委員会などの平均は14.3%で、総合計画審議会や農業振興対策協議会などの審議会等委員の平均は24.6%、民生委員や人権擁護委員など、法律に基づき設置している委員の割合は、55.6%になっている。

本町の役場職員や管理職のほか、審議会等の委員に占める女性の割合は、上川管内の平均と比較して、ほぼ同率か若干高い数値となっているが、目標に達していない委員会構成もあるため、今後も推薦団体に對し働きかけながら、男女共同参画の実現を目指して取り組んでいく。



○再質問

町として男女共同参画計画策定の考えは。

奥山町長

作るか作らないかは検討するが、もっと意識を高める必要はあると思う。

少し時間はかかるが、他の自治体の動きや、北海道の計画も参考にしたい。

市街地の公園の維持管理は

設備の定期点検と維持管理こともが利用することの多い砂場の汚染対策をどのように実施しているのか。

また、高齢化に対応した、公園で健康づくりができる器具の導入は。

奥山町長

市街地の公園は、中央公園や公営住宅の建設に併せて設置したものを含め5カ所あり、維持管理については、環境美化と公園の適正な管理を目的に、各自治会と毎年5月1日から11月30日までを期間とする委託契約を結び、除草や砂



▲自治会で清掃されている中央公園

場のごみの収集など清掃全般を担っていただいている。

遊具の定期点検は、国土交通省の通達に基づき、遊具の駆動部やスプリング、固定ネジのしまり具合などを公園の利用期間中に職員が毎月確認しており、今後も公園の適切な維持管理に努める。

平成19年に、全国で箱型ブランコによる事故が多発した為、国の方針に基づき中央公園にある箱型ブランコを動かないよう固定した。

このような経緯から、高齢者の健康づくりについては、楽笑体操や、老人クラブやサロンの体操教室開催などで取り組む。

窪田裕二議員



## 問 各種大会等出場補助の考え方は 答 保護者負担も考え要綱の一部を変更

## 問 第6次総合計画から見る今後の観光のあり方は 答 SNSを活用しながら魅力を発信

今後の大会補助の考え方は

昭和45年、社会教育振興規則が制定され、平成23年から教育委員会各種大会出場補助要綱を定め、町としてスポーツをする町民にバックアップ体制を取って来た。

今回、行政改革という考えの中で、大会補助の見直しを考えているが、和寒町の特有な政策も無くすのか。

また、時代に沿ったルールを作るべきと考えるが町の考えは。

奥山町長

令和元年度から令和4年度まで、行政事務見直しプランを作成し、442項目の中から319項目が現行継続、82項目が見直しになった。

沓澤教育長

大会出場補助要綱については、82項目の対象となつている。他の自治体を調査した結果、応援団を対象とした自治体がないことから、補助率を定額制にすることや補助対象者を縮小するなど、要綱の一

部を変更することとした。

尚、中体連への生徒派遣をする場合は、今後も10割補助を継続する。

○再質問

補助要綱の中で、応援団と親との区別をしっかりと区分けてほしいと考えるが。

奥山町長

保護者の方に相当負担がかかることは想定され、教育長も認識している。

沓澤教育長

開催地など、保護者の経費負担も含め、文言の追加の検討をする。

総合計画から見る今後の観光のあり方は

2年前から町のイベントを見直す会議として、観光のあり方検討委員会が発足し、現在のイベント自体の継続や人材不足などの問題点が提言書として提出された。

観光事業は、まちのPRでもあり移住定住につながる

考える。

今後、コロナ過の影響もあり、イベント事業から発信する町の魅力はどのように周知するのか。人口減少問題は総合計画の中でどのように進めるか。

奥山町長

イベントは実行委員会などと協議しながら、魅力ある事業になるよう働きかける。

コロナ過における町の魅力発信は、感染防止対策を徹底し、イベントの開催、物産展やSNSを活用しながら発信する。

移住定住については、ホームページの活用や農村生活体験事業など、募集期間の拡大などを図りながら取り組んでいく。

○再質問

移住定住に向けた政策として過去には住宅補助や近代化構想などの大型補助も行ってきた。

現在では、台湾研修や高校通学補助なども行ってきており、町独自の政策として、魅

力ある事業がある。

今後、行政改革の中でそういった事業を見直す考えはあるのか。

また、行政報告で、高校生の医療費負担の話があったがどのような考えか。

奥山町長

今後の財政を考えると見直す必要がある。

高校生の医療費負担の話は、通学補助を削って充てるなどの考えもある。

○再質問

通学補助や大会補助も含め、子育て補助は残してほしい。

奥山町長

町民を代表しての意見だと受け止める。



▲スキー大会風景

# 問 第6次総合計画の推進は

## 答 7部門の政策を展開していく



石田利美議員



### 第6次総合計画の推進は

令和3年度から第6次総合計画の前期4年がスタートするが、今後も見込まれる医療費や介護保険など社会保障の増大を勘案し、事業全体の見直しを行いながら、住んでいてよかった、住み続けたいと思えるまちづくりを目指して全力で取り組むと述べているが、具体的な政策は。

#### 奥山町長

令和3年度からは、計画期間を8年とする第6次総合計画を町政の指針として策定し、引き続き、福祉の向上や産業の進展などを図るため、各政策に取り組んでいく。

総合計画の内容については、第1部の総論、第2部基本構想、第3部の基本計画で構成されており、このうち第2部の基本構想のまちづくりの基本的視点と基本分野として、生活環境、産業振興、社会福祉、保健医療、基盤整備、教育文化、行財政の7つの分野に区分している。

町民の皆さんが住んでいて

よかった、住み続けたいと思えるまちづくりをめざして、各政策を展開していくことにしている。

まちの将来に関わる政策については議会にもしっかりと相談し、町民の皆さんに対し丁寧に説明しながら進めていく。

#### ○再質問

奥山町長は1期目の公約として色々なことを実施してきましたが、「ふるさと和寒町をもっと元気に」と行ってきた。これまで一般質問などの答えでは、優先順位があると言ってきたが、具体的に答えが見えてこなかった。

2期目の公約として協働のまちづくりをかかげてきたが、これからの福祉関係、医療関係の思いを伺う。

#### 奥山町長

医療という意味では24時間365日体制で安全を守ることが出来なくなるといことは、町民の皆さんには大変なご心配と負担もお掛けし、反対意見もあったと承知している。

実際には、4月以降動いて見なければ分からない事が沢山ある。

コロナのワクチン接種もあり、医療関係者・保健センターなど、関係者がしっかりと連携して町民の皆さんに医療を届けたいと思っている。

#### ○再質問

集計表を見ても人件費は昨年より1.1%上がっている。民間企業では人件費が一番お金のかかる部分だが、役場の職員定数について伺う。

#### 奥山町長

人口維持だとか、人口増を図るために頑張らなければならぬ。

現実的には減っていくというときに、職員はそのまま良いとは思っていない。

職員のコンパクト化というのは当然考えて行かなければならないが、事務事業も我々の仕事も見直していけるのか、これからも考えていきたい。



▲和寒町立診療所

酒向 勤議員



# 問 今後の公営住宅建設は 答 高齢者保健福祉計画の中で新たな住まいを

# 問 商店街振興は 答 残した塩狩駅から、商店街に人を呼び込む工夫を

### 高齢者の住居施設は

公営住宅長寿化計画後期5年の見直しの時期だが、高齢者保健福祉計画の中に新たな住まいの確保とある。

その整合性をどうするのか。

### 奥山町長

介護保険計画の中の考え方は、今後の特別養護老人ホームを建てる際に周辺施設やその職員住宅また、介護保険の関係として中間施設が考えられる。

例えば、大都市の大きな法人であれば、一区画の大きな土地の中に相当の施設が並んでいて、その中を入所者が介護度に合わせて、ぐるぐると施設を変えていくシステムがある。

和寒町で最終的にそこまでできるかどうか分からないが、実際に特養の施設が建つた場合にそれだけでは済まないだろうと考える。当然職員の施設、要介護度1や2の方が入れるような施設、こういった事も検討する必要が出てくることも想定しての5年間の期

日になる。

次に、施設は法人が建てたとしても周辺施設は自治体が建てなければ補助金が出ないだとかの仕切りもある。

また一つの建物だけを回転させても赤字になりにくい関係もあり総合的に考えていく。

和寒町の課題でもある中間施設に該当するような環境を作れないかという記述があるので今後の協議の中の大事な部分と思っている。

### ○再質問

福祉村なり、福祉エリアなり福祉関係が集まってそこを移動していく話があったが、和寒でも大規模でなくても、その人の人生に合った住居の移動もあると思うが。

### 奥山町長

特養の周りの施設について、例えばかたくり荘も本来であれば大きな建物、福祉施設に繋がってしまえば福祉の延長線上に作れるが地理的な問題が出てくるので簡単に行かないだろう。

特別養護老人ホームを、運

営しやすいベット数に相当圧縮。合わせて職員住宅や高齢者の住宅も一緒に考える必要がある。

要介護度1や2の方が入れる施設も含めて総合的に考えていく必要がある。

### コロナ禍の中、商店街の振興策は

本町においてもこの間、つなぎ融資制度の創設、飲食店や宿泊業者への緊急支援など実施されたが今後は。

また、3月13日にJRのダイヤ改正があり塩狩駅を残したが、塩狩エリアの観光事業がどう町内に波及して来るのか。

### 奥山町長

感染症対策の最優先事項であるワクチン接種は未だに国から詳細が示されていないため、町民には具体的な接種のスケジュールを示すことができない状況になっている。

町内経済の環境が依然として厳しい状況にあるので今後も、国や北海道の動向を注視

しながら支援に勤めたい。

塩狩については、来て下さる方が町や商店街に、どうやってお金を落としていただける環境にするか、当然考えなければならぬ。

また、本年度は和寒にゆかりのある近藤重蔵の250年記念の年なので、比布町と連携したフットパス事業や記念碑を塩狩公園に移すことなどきっかけにしたい。



▲近藤重蔵ゆかりの地記念碑

# ごみ有料化を検討

総務福祉常任委員会

所管事務調査

中間報告

ごみ処理施設、西和最終処分場の残余年数が9年と試算された平成26年度から調査を開始し、ごみ減量化に向けた取り組みの継続と処理方法の研究や有利な補助事業を勘案していかなければならないことはこれまで報告してきた。

その後、令和元年11月時点で埋立容量29,420㎡のうち埋立済みが約70%、埋立可能量は4,500㎡となり、現状の処分方式を続けると残余年数は5年未満と試算された。

将来におけるごみ処理方法として、埋立処分場の新設(単独型)や愛別町外3町塵芥処理組合への搬入・焼却処理(搬入型)を比較検討した結果、搬入型の方が年間1,650万円の削減が見込め、西和最終処分場の埋立量を抑制でき、利用可

能年数は令和26年までと推計され最も経済的な方法であるとし、令和4年度搬入に向けて協議を進めてきた。

搬入型を進めるうえで、一般ごみの出し方の現状を把握するため、5回の※組成調査を実施した結果、容器包装プラ15%、紙類14%など正しい分別がされていない状況もあり、適切な分別排出が課題となった。

本町のごみ処理に要する費用は、令和元年度6,184万円で、資源ごみ売り払い収入を差し引いた実負担額は約5,240万円となり、町民一人当たり16,088円、10年前は10,771円であり、比較すると49.4%の伸び率となっている。

現在上川管内23市町村の内20市町村が家庭ごみの有料化を実施しており、資源ごみ以外の家庭

ごみ有料化の導入を、最短では令和4年4月以降の実施を目標としている。

搬入型になると分別区分が変更になる。

ごみの減量を進めるための有料化は、町民理解の下に進めることが重要であり、人口減少に伴い財政規模の縮小するなか、経済性や効率性を向上させ、次世代への負担を軽減させていくことが求められている。

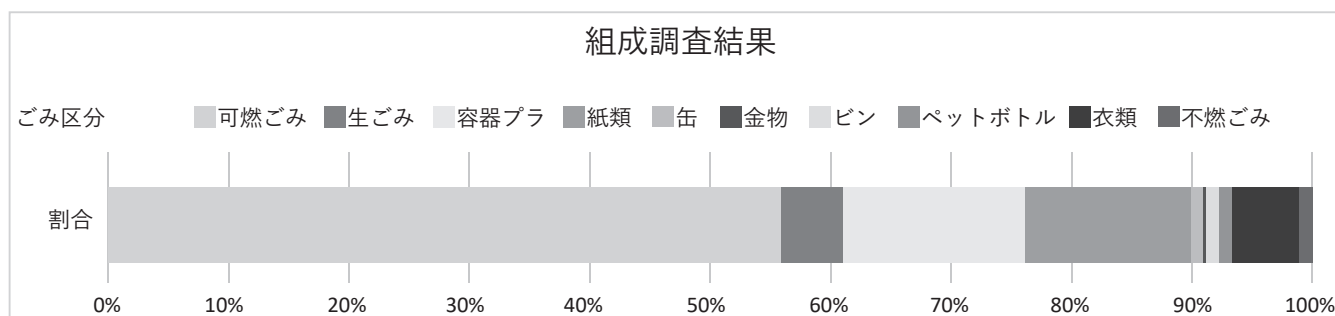
関係団体や町民との意見交換を十分行い進めてもらいたい。

総務福祉常任委員会

委員長 酒向 勤

※組成調査とは  
ごみの排出状況を把握し、ごみ減量の施策とリサイクルの推進を検討する際の基礎資料とすることを目的とする。

組成調査結果





5月6日開催  
第2回町議会  
臨時議会

専決処分

新型コロナウイルスワクチン接種などに関わる一般会計補正予算の専決処分を承認しました。

主な質疑

**問** 医療従事者に新型コロナウイルスのワクチンの接種をしているが、副反応などは出ていないのか。

**答** 4月30日時点で30人受けており、そのうち一部の人から軽い倦怠感や微熱などがあつたが、翌日には治まったと聞いている。

文書質問 (2月22日)

質問者：石田 利美議員  
件名：大雪対策での農家に融雪剤の支援を  
質問相手：奥山町長  
(質問の要旨)

年末から雪が多く、2月に入っても爆弾低気圧等で大雪となり降雪量が非常に多い年になっており、西和では積雪が2mを超えている。

農家では融雪の遅れが心配される時期になり、春の農作業等が遅れないためにも、農家へ融雪剤の支援策が必要と考えるが、助成を検討、実施する考えは。

文書質問回答 (3月3日)

今冬の降雪量は多く、2月28日時点の積雪は、平年と比べて23cm多い状況にある。このため、町道の排雪業務について、関係予算の追加補正をお願いしている。ご質問の農家に対する融雪剤の支援策について、融雪剤散布については春の農作業を順調に進めるうえで営農技術として定着しており、町内の環境保全会では町も25%を負担している多面的機能直接支払交付金を活用して融雪剤散布事業に取り組まれていることから、新たな支援は難しいものと考えている。

**文書質問とは**：和寒町議会会議条例の第69条において、「議員は、閉会中に緊急性があると認められる町の事務・事業について文書で質問することができる」と定められています。



町民に開かれた議会を目指し、議会からの情報発信、情報公開等を積極的に行うため、一般質問の動画を配信しています。和寒町議会ホームページから閲覧することができます

<https://www.town.wassamu.hokkaido.jp/>  
お問合せ：gikai@town.wassamu.lg.jp

議会では新たにYoutubeチャンネルを開設しました。

一般質問終了後、随時動画をアップロードしていきますので、ぜひチャンネル登録をお願いします。



表紙の説明

元気になれる

令和2年5月、中和自治会にオープンした『あいあいサロン』は毎月2回(第1・第3水曜日)開催しています。

体操に映画鑑賞、男の料理教室、スボーツ吹矢の体験教室など、多種多様な活動をされています。

吹矢の指導もされている大石さんは「毎回楽しみにしている。みんなの元気な顔を見ると自分も元気になれる。」と話されていました。

今年には地域の環境美化に一翼を担うべく、花壇作りも計画されているようです。





今年度、和寒町商工会青年部総会において部長に就任した、武山誠部長（武山塗装店勤務）にお話を聞きました。



▲左から副部長 川西健吾さん 部長 武山誠さん 副部長 万城目巧さん

●青年部部長就任での抱負は？

和寒町としても、青年部の役割は大きいと感じています。又、ほかのまちとの交流や仲間づくりも必要と考えています。

しかし、昨年からコロナ禍で、私生活が大きく変わりました。昨年度は、副部長としての活動でしたが、イベントなどもあえなくキャンセルになりました。研修も全て中止になりました。その中でも、皆様の協力で「コロナに負けるな！」などの気持ちで花火を上げさせてもらい、町民の皆様から、感激の声も頂きました。

●青年部活動での今後は（何かやってみたいことは）

今年度も、コロナ禍でイベントや研修は厳しいと感じています。

でも、個々の知識は必要なので、経営者としての財務処理やパソコンの勉強会を開きたいと思います。

ます。  
また、ヒルクライムとの連携も考えています。

●他のまちを見て、和寒町に足りないものは。

研修で、ほかのまちに行く機会がありますが、立地を生かしていないと感じます。

私自身、アウトドアが好きですが、コロナ禍も重なり、今ブームですね。

朝日町の岩尾内湖キャンプ場や士別市での民間で行っているキャンプ場の常設、剣淵町での花火大会など、立地を生かしていると感じます。



キャンプの楽しみをもってカヌーや、釣りや、サイクリングなど自然を満喫した遊び。お酒を飲みながら仲間とお話など、和寒町には立地があると思っています。

でも、一つ足りないのがキャンプ場のシャワーですね。是非、付けてください！

●今後の夢や目標は？

経営者としては、必要な資格を取り、仕事の幅を広げたいと考えています。また、今出来ることをしっかりとやりながら、人脈を広げたいと思います。

今回、青年部としてヒルクライムの協力も考えていますが、今後、更に夏の東山スキー場の活用方法も考えています。

高速にも面していますし、立地としてはすごく良い場所。今後スキー場を残すためにも、何か楽しい事をやりたいですね！

広報委員の一言

昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、多くのイベントが中止になりました。町内の数名の方に話を伺ったら「イベントが無くなって寂しかった」との事。

今年は、感染症予防や観客数を減らすなどして、プロ野球などの各種興行が開催されるようです。

国内では4月から新型コロナウイルス接種が始まりました。

決定的な治療法が確立されていない現状では、国民への新型コロナウイルスワクチン接種を速やかに進めることが、感染予防になると期待されています。

第4波とも言われる変異株による感染拡大で、コロナの終息が見通せない困難な状況下、3密を避け、予防対策などを講じていただき、いくつかでも町内イベントを開催していただければと思います。（久美子）